

NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム
継続教育活動単位（CEU）認定セミナー申請手続き案内

内容

■ 申請前の確認事項.....	2
➢ 【申請日について】	2
➢ 【実施形式について】	3
➢ 【実施内容について】	3
➢ 【その他】	4
■ 申請手順	7
➢ I. プロバイダープログラムの申請日の確認.....	7
➢ II. NSCA ジャパン主催イベント実施日の確認.....	8
➢ III. 申請書類の送付～申請料金の支払い.....	8
■ 申請結果のお知らせ	14
➢ ●承認の場合	14
➢ ●非承認の場合	14
➢ ●承認後のセミナー変更とセミナー中止について.....	15
■ セミナー開催～終了後の手続きまで	15
➢ I. セミナー開催時の手続き	15
➢ II. セミナー終了後の手続き	15
■ 継続教育活動分野.....	16
➢ ①エクササイズサイエンス	16
➢ ②エクササイズテクニク	16
➢ ③プログラムプランニング	17
➢ ④プログラムデザイン	17
➢ ⑤栄養学	18
➢ ⑥スポーツ心理学	18
➢ ⑦安全性、緊急時の手順、および法的諸問題	18
➢ ⑧組織と運営	19
➢ ⑨テストと評価	19
➢ ⑩クライアントに対する面談と評価.....	19
➢ 【補足表】	20

申請前の確認事項

申請前に以下の確認事項をご確認ください。この確認事項に同意いただけない場合や内容に沿わないイベント*につきましては、受理、あるいは承認できない場合がございますことをご承知おきください。

*セミナー、ウェビナー、フォーラム、カンファレンス等を指す。

【申請日について】

- 申請書類の提出は、**イベント実施日の1ヶ月前まで**に行ってください。提出期限を過ぎての申請は、受理できませんのでお気をつけください。（申込み完了から審査結果の通知まで2～3週間かかる場合がございます）
- 実施形式（来場形式やオンライン形式）・実施地域等に関わらず、NSCA ジャパン主催の「S&C フォーラム」と「S&C カンファレンス」（以下、フォーラム・カンファレンスとする）と同日に開催するものは不可とします。ただし、その他の NSCA ジャパン主催イベントの場合は同日でも申請可能です。フォーラム・カンファレンスの日程は、以下セミナーページに掲載の「フォーラム・カンファレンス」ページを申請前に必ず確認するようにしてください。プロバイダープログラム申請後にフォーラム・カンファレンスの日程が決定し、ご申請いただいたプロバイダープログラムと日程が被った場合は、申請を取り消すことはしません。

<https://nsca-japan.or.jp/seminars/?tab=2>

※イベント開催日が複数日の場合、開催日初日がフォーラム・カンファレンスと同日の場合、不受理とします。2日目以降がフォーラム・カンファレンスと同日の場合は受理します。次頁の例をご参照ください。

例1) フォーラムの開催日が「2025年6月15日（日）」で、申請するイベントの開催日が「2025年6月15-16日（日・月）」の2日間の場合、開催日初日の6月15日（日）がフォーラムの開催日に当たるので不受理となります。

例2) カンファレンスの開催日が「2025年12月20-21日（土・日）」で、申請するイベントの開催日が「2025年12月19-20日（金・土）」の2日間の場合、開催日の2日目以降がカンファレンスの同日となるため、受理となります。

【実施形式について】

- 申請対象となるイベントの実施形式は以下の通りです。

A) 来場形式

B) オンライン形式：ライブウェビナー*¹配信（ライブストリーミング、録画映像のウェビナー*²含む）

*¹ウェビナーを実施する日程が指定されている必要があります。一定期間販売するという方法は申請対象ではありません。

*²同じ録画映像を2回以上申請される場合、担当される講師へのCEU付与は1度のみとなります。

C) ハイブリッド形式：来場形式＋オンライン形式

※来場形式とオンライン形式のハイブリッド形式のセミナーを申請される場合は、「来場形式」＋「オンライン形式」の両方の申請料金が必要となります。

※録画映像を一定期間販売するものは申請対象外ですので、ご承知おきください。

※オンライン形式につきましては、受講確認ができる仕組みがあることが必要です。（リアルタイム配信の申込者へのアーカイブ視聴の特典がある場合、このアーカイブ視聴も受講確認の仕組みとして含みます。）

【実施内容について】

- イベントの内容が、NSCAが定める継続教育活動分野に該当することが必要です。

（「継続教育活動分野」の詳細については、P16～P19をご覧ください。）

- 受験対策講座や試験（実技・筆記等）は申請対象にはなりません。試験を含めたイベントを申請されることは可能ですが、試験の時間はCEU対象外となります。

- 講師は、以下4項目に極力合致する方のご担当が望ましいです。

講師経歴で申請を却下することはありませんが、講師経歴書への虚偽の内容、あるいは講師の問題行動・発言（倫理的観点）が発見された場合は、申請の却下となる場合があります。（申請が却下となった場合には申請料金は返済いたしません。）

1. NSCA 認定資格の保持者
2. 他団体認定資格（国家資格等）の保持者
3. 講演テーマに沿った学位（学士／修士／博士）の保持者
4. 実務経験者（過去・現在の所属先での活動、イベントでの講師実績、トレーニング指導実績等）

【その他】

- 本プログラムの承認を受けますと、NSCA ジャパンウェブサイトに掲載されます。掲載時のルールは以下の通りです。
 1. イベント名は、申請書通りに掲載します。ただし、内容と照らし合わせて過剰と思われる表現だと判断された場合、表記の変更をお願いいたします。変更の確認ができない場合、申請を却下といたします。
 2. イベント名によって実施する内容がイメージしにくい場合もあるので、以下の内容の種別を表記させていただきます。種別は、申請時にご選択いただきますが、もし審査時の内容確認により、ご選択された種別が適当でないと判断された場合は変更させていただく場合がございます。（イベントの内容が多岐にわたる場合、複数の種別を合わせることも可能です。）

【種別】

1：レジスタンストレーニング／2：オリンピックリフティング／3：器具を用いないトレーニング／4：有酸素トレーニング／5：プライオメトリックス／6：スピード&アジリティ／7：柔軟性トレーニング／8：コーディネーショントレーニング／9：リハビリテーション・リコンディショニング／10：測定と評価／11：プログラムデザイン／12：パーソナル指導テクニック／13：メンタル・コミュニケーションスキル／14：ビジネス・法的諸問題／15：体幹トレーニング／16：ファンクショナルトレーニング／17：その他

【表記】

- ・種別が1つの場合

「イベント名（種別1つ）」

例）「NSCA ジャパンセミナー（オリンピックリフティング）」

・種別が2つ以上の場合

「イベント名（種別2つ以上）」

例）「NSCA ジャパンセミナー（プライオメトリックス・スピード＆アジリティ）」

- プロバイダーセミナー参加者から意見（TEL やメール等）として、もし本プログラムに申請する上で改善が必要だと思われる意見が多数挙げられた場合、1 度目として状況確認をさせていただき、改善をお願いする場合がございます。改善をお願いしたにも関わらず、改善が見受けられなかった場合は、以下の2 度目以降の内容を適応することをご承知おきください。

1 度目：状況確認（面談等実施）

2 度目：1 年間の受付停止（最新の申請受付日から1 年間）

3 度目：3 年間の受付停止（最新の申請受付日から3 年間）

- 本制度の承認を受けたイベントについて、自身のウェブサイト等にて表記される際は、以下のようにご記載ください。

① セミナー名として明記する場合は、以下のいずれかの名称を使用してください。

- ・ NSCA ジャパン CEU プロバイダーセミナー
- ・ NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム承認セミナー

例) **OK**：NSCA ジャパン CEU プロバイダーセミナー「スクワット実技講習会」

NG：NSCA セミナー「スクワット実技講習会」

② 文章として使用する場合は、「CEU プロバイダープログラムの承認」であることが分かるように記載してください。

例) **OK**：このセミナーは、NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラムの承認を受けたセミナーです。

NG：このセミナーは、NSCA ジャパンの承認を受けたセミナーです。

③ 継続教育単位（CEU）を表記する際は、「カテゴリー」および「単位数」を明記してください。

例) **OK**：NSCA の継続教育単位として、0.2 CEU（カテゴリーA）が付与されます。

OK：NSCA：0.2CEU（A）

OK：NSCA：0.2 単位（A）

NG：NSCA：0.2CEU

NG：NSCA：0.2 単位

注) 以上の表記は承認を受けなければ使用できません。承認を受ける前に、以上の表記の使用が確認された場合、「NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム申請中」とご修正いただきます。

申請手順

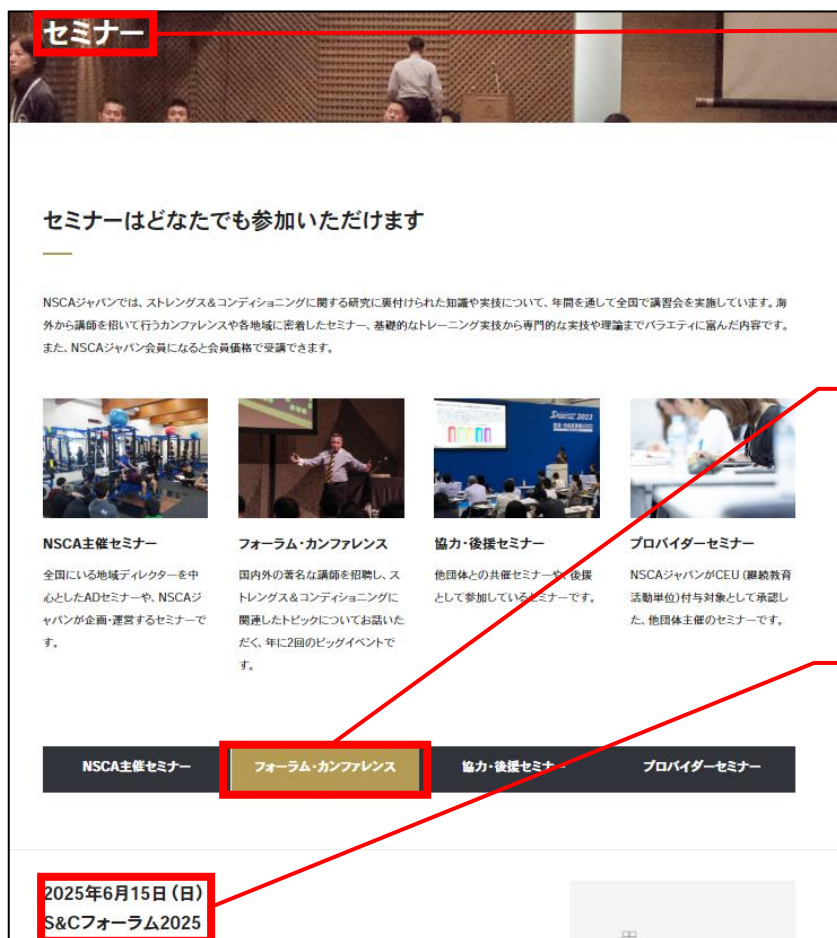
I. プロバイダープログラムの申請日の確認

イベント実施日の1ヶ月前までに申請する必要があります。提出期限を過ぎていないかを確認してください。

II. NSCA ジャパン主催イベント実施日の確認

NSCA ジャパンセミナーページにある「フォーラム・カンファレンス」から、開催日がフォーラムやカンファレンスの日程と同日ではないことをご確認ください。NSCA ジャパン主催イベントと重ならない場合は、「IV.申請書類の送付」に移ります。ただし、この間にフォーラムやカンファレンスが入る場合がございますので、お早めにご申請ください。

※NSCA ジャパン主催のフォーラムやカンファレンスと重なる場合は、不受理となります。



The screenshot shows the NSCA Japan website's seminar page. At the top, there's a header with the NSCA logo and navigation tabs: 'セミナー' (Seminar), 'フォーラム・カンファレンス' (Forum & Conference), '協賛・後援' (Sponsorship & Endorsement), and 'プロバイダー' (Provider). The main content area is titled 'セミナーはどなたでも参加いただけます' (Anyone can participate in seminars). Below this, there's a section for '2025年6月15日(日) S&Cフォーラム2025'. The page features four columns of information about different seminar types: NSCA主催セミナー (NSCA Host Seminar), フォーラム・カンファレンス (Forum & Conference), 協賛・後援セミナー (Sponsorship & Endorsement Seminar), and プロバイダーセミナー (Provider Seminar). The 'フォーラム・カンファレンス' section is highlighted with a red box. At the bottom, there's a navigation bar with the same four categories, where 'フォーラム・カンファレンス' is also highlighted with a red box. A red line points from the 'フォーラム・カンファレンス' section to a red box on the right side of the page.

セミナーページ

フォーラム・
カンファレンス項目

このように掲載され
ます。

III. 申請書類の送付～申請料金の支払い

下記を参考に、必要書類2点を準備し法人専用マイページからお送りください。

① CEU プロバイダープログラム申請書兼同意書（以下、申請書）

申請書データ内にある申請書記入例のシートを参考にして「CEU プロバイダープログラム申請書兼同意書」をご記入ください。なお、同一内容のプログラムを、異なる時、場所で繰り返し開催する場合でも、一開催ごとに申請書の提出が必要です。

② 講師経歴書

実際の申請書データ内にある講師経歴書記入例のシートを参考にして、「講師経歴書」をご記入ください。

1. マイページにログインして、「プロバイダープログラム申請」をクリック



2. 以下の①と②の確認後、「次へ」をクリックします。

① 申請書類（Excel<xlsx, xls>の形式どちらかとなります）をアップロードします。

（一度にアップロードできるのは、一つのデータのみ。）

② イベントの実施形式を選択します。

※一度にアップロードできるのは、5 イベント分のみです。6 イベント以上の申請をする場合は、5 イベント分申請終了後、再度初めからご申請ください。

プロバイダープログラム

ご申請いただく前に申請条件を満たしているか、以下のCEUプロバイダープログラムページを一度ご確認ください。

[CEUプロバイダープログラム](#)

申請書類

必須

記入済みの申請書（フォーマット）をファイル選択し、実施形式を選択してください。

※最大5プログラムまで申請することができます。

ファイル選択

①

☐ 来場形式

☐ オンライン形式

☐ ハイブリッド形式（来場＋オンライン）

②

確認事項

受付完了後、受理完了のお知らせを通知いたします。

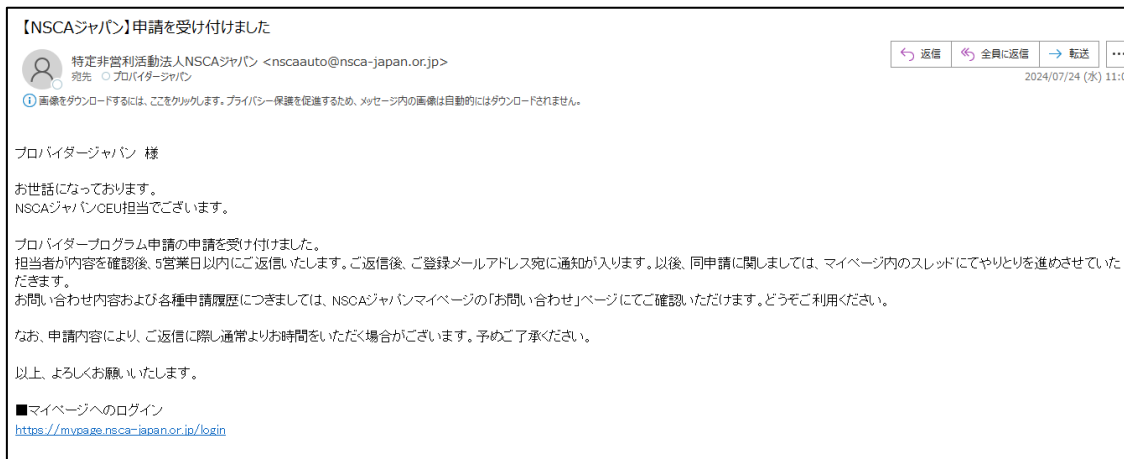
※申請料金の支払い、受理完了のお知らせを受け取った後にご入金いただきます。

※プロバイダーセミナーとしてCEU承認されたセミナーは、いかなる理由で中止された場合でも、申請料の返金や開催日の変更等の対応は行えませんが、申請前に十分にご検討ください。

次へ

クリック

3. 入力情報に間違いがないことを確認し、「この内容で申請する」をクリックします。
4. 「プロバイダープログラム申請完了」ページに移行したら、「マイページ TOP へ戻る」をクリックして申請完了。また、ご登録のアドレスに「【NSCA ジャパン】申請を受け付けました」のお知らせメールが送信されます。



5. 受理の審査が完了した後、ご登録のアドレスに「【NSCA ジャパン】プロバイダープログラム申請承認および申請料お支払いのご案内」のお知らせメールが送信される。案内に従い、以下の URL より案内に従い申請料*のお支払い手続きをする。（支払いは、カード決済（JCB / VISA / mastercard）と PayPay と銀行振込の 3 種から選び支払う）

※ お支払い完了後にご登録のアドレスに「【NSCA ジャパン】決済完了のお知らせ」のお知らせメールが送信される。

この度は、NSCAジャパンCEUプロバイダープログラムにご申請いただき、誠にありがとうございます。条件をすべて満たしていただきましたので、申請を受理いたしました。つきましては、下記URLより、申請料のお支払い手続きを行っていただきますようお願いいたします。

<https://mypage.nsca-japan.or.jp/corporation/contact/payment/270>

[クリック](#)

*申請料金は、セミナー内容の審査および手続きの手数料です。申請されたセミナーが承認されなかった場合、申請料金の返金はいたしません。また、いかなる理由があっても一度お振込みされた申請料金の返金はいたしません。

● 申請料金：

- 来場形式-1 プログラム 8,030 円（税込）
- オンライン形式-1 プログラム 12,100 円（税込）
- ハイブリット形式*-1 プログラム 20,130 円（税込）

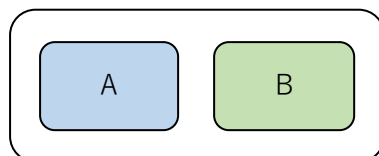
***来場形式+オンライン形式の複合**

【プログラム数の数え方】

1 プログラムとは、1 回の募集受付で継続教育活動単位（CEU）を管理することのできる、「1 つのセミナー」または「複数のセミナー」のことを言います。例えば、同じ 1 日のセミナーでも、1 日単位で募集受付をする場合と、午前と午後で募集受付をする場合では、プログラム数は異なり、前者は 1 プログラム、後者は 2 プログラムと数えます。そして NSCA 資格認定者には、この 1 プログラムごとに CEU が付与されます。そのため、例えば「2 つ以上のセミナー」を 1 プログラムとして申請された場合、受講者はすべてのセミナーを受講しなければ、CEU は付与されません。

例 1) セミナーA・セミナーB をまとめて、1 プログラムとして申請する場合

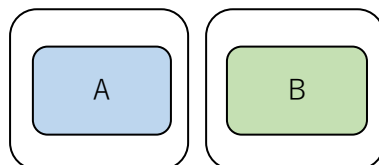
1 プログラム



- ・ 申請料金：8,030 円×1 件＝8,030 円（税込）
- ・ CEU 付与：「セミナーA」と「セミナーB」の両方に参加することで、CEU が付与されます。

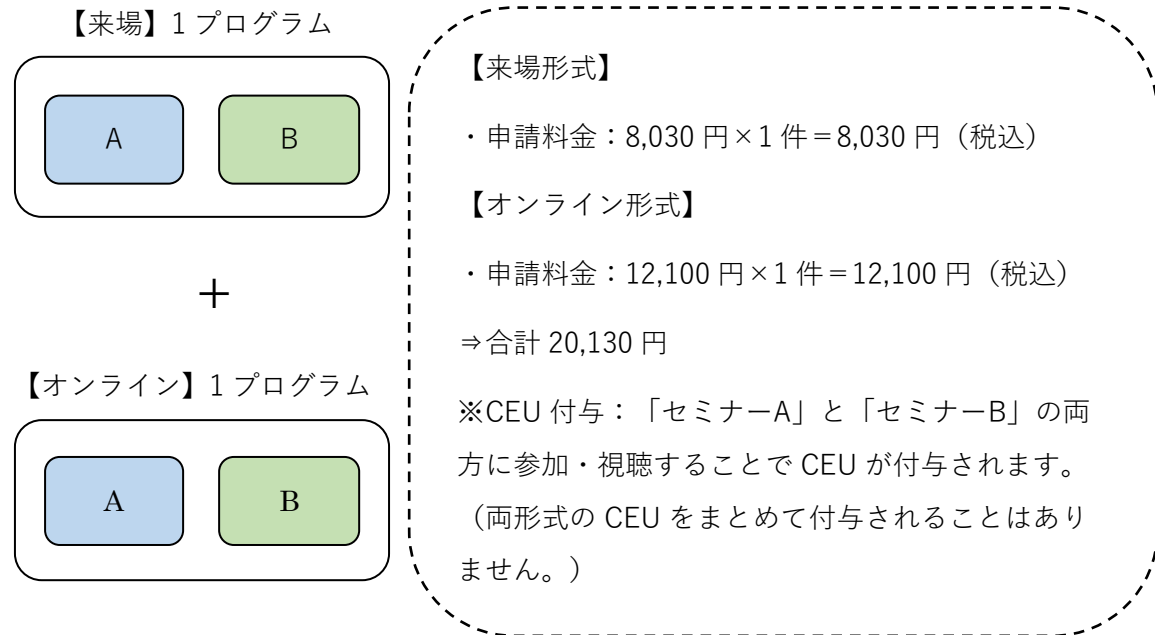
例 2) セミナーA・セミナーB、それぞれを申請する場合

1 プログラム 1 プログラム



- ・ 申請料金：8,030 円×2 件＝16,060 円（税込）
- ・ CEU 付与：「セミナーA」と「セミナーB」のどちらか一方に参加すると 1 プログラム分の CEU、両方に参加すると 2 プログラム分の CEU が付与されます。

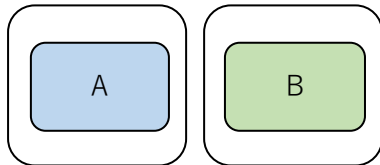
例3) セミナーA・セミナーBを1プログラムとして、ハイブリッド型で申請する場合



例 4) イベント A・イベント B、それぞれをハイブリッド形式で申請する場合

【来場】

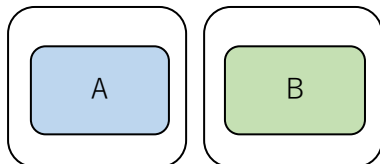
1 プログラム 1 プログラム



+

【オンライン】

1 プログラム 1 プログラム



【来場形式】

・申請料金：8,030 円 × 2 件 = 16,060 円（税込）

【オンライン形式】

・申請料金：12,100 円 × 2 件 = 24,200 円（税込）

⇒ 合計 40,260 円

※CEU 付与：「セミナーA」と「セミナーB」のどちらか一方に参加・視聴すると 1 プログラム分の CEU、両方に参加・視聴すると 2 プログラム分の CEU が付与されます。

申請結果のお知らせ

● 承認の場合

申込み完了から2週間～3週間で、以下の3点の書類をE-mail（ceuj@nsca-japan.or.jp）でお送りします

① 承認書

承認書には、NSCAの資格認定者が取得できるCEU数とプログラムに対する承認番号が記載されています。

② CEU付与確認方法案内書

NSCA 資格認定者*（受講者、講師）へCEU付与の確認方法を案内する文書です。

*NSCA 資格認定者は、以下の2通り存在します。

- ・ NSCA ジャパンで資格を管理している資格認定者
- ・ 米国 NSCA 本部で資格を管理している資格認定者（以下、米国資格管理認定者）

③ CEU付与対象者一覧表

NSCA 資格認定者の参加者を記載する名簿です。

● 非承認の場合

非承認のお知らせをE-mail（ceuj@nsca-japan.or.jp）にて通知します。非承認の場合においても、申請料金の返金はいたしません。ただし、非承認通知日より4週間以内に修正し承認された場合、新たに申請料金は必要ありません。ceuj@nsca-japan.or.jpのメールを、必ず受け取れるようにしておいてください。

● 承認後のセミナー変更とセミナー中止について

◇ セミナー変更の場合

承認済みのプロバイダーセミナーに変更（会場・日時・定員・講師・内容・演題など）があった場合は再申請となります。再申請には、申請書類と申請料金が再度必要となります。

◇ セミナー中止の場合

承認後にプロバイダーセミナーが中止となった場合は、速やかに NSCA ジャパン事務局までご連絡ください。（申請料金の返金はありません。）

セミナー開催～終了後の手続きまで

I. セミナー開催時の手続き



承認後に配布する「CEU 付与対象者一覧表」*に、NSCA 資格認定者の情報を必ず記載し、「CEU 付与確認方法案内書」を配布または口頭による周知をしてください。

*記入方法について、実際にお送りする CEU 付与対象一覧表内にある記入例を必ずご確認ください。



II. セミナー終了後の手続き

該当者の有無やセミナー開催の可否に関わらず、**セミナー終了日から2週間以内に**、「CEU 付与対象者一覧表」を、NSCA ジャパン事務局に必ず到着するように E メールや郵送をご利用いただきお送りください。

「CEU 付与対象者一覧表」に記載された内容をもとに、CEU を付与しています。記入漏れが無いようお願いいたします。

継続教育活動分野

以下の NSCA が定めている継続教育活動分野に該当していることが必要です。是非ともご参考ください。

① エクササイズサイエンス

- 筋の解剖学および生理学の知識の適用
- 神経筋の解剖学および生理学の知識の適用
- エクササイズの選択、実施およびスポーツパフォーマンス に関するバイオメカニクスの基本原理の知識の適用
- 骨と結合組織（腱と靭帯）の解剖学および生理学の知識の適用
- 生体エネルギー論および代謝の知識の適用
- 神経内分泌生理学の知識の適用
- 心肺系の解剖学および生理学の知識の適用
- エクササイズとトレーニングに対する生理学的適応の知識の適用
- 解剖学的、生理学およびバイオメカニク的な選手の個人差（例：年齢、性別、トレーニングステータス、競技や運動の特異性）の知識の適用
- トレーニングやパフォーマンス向上のための心理学的テクニックの知識の適用

② エクササイズテクニック

- レジスタンストレーニングのエクササイズテクニックについての指導および評価
- プライオメトリックエクササイズテクニックについての指導および評価
- スピード／スプリントテクニック（例：レジスティッドおよびアシスティッドスプリント、スピード筋力）についての指導および評価
- アジリティテクニック（例：前方、後方および側方への動作；ターン、トランジション、加速、減速）についての指導および評価
- 代謝コンディショニング／エネルギー機構発達についての指導および評価
- 柔軟性エクササイズテクニックの指導および評価
- 補助の手順とテクニックの指導

- マシン・レジスタンスエクササイズ（例：プレート、ウェイトスタック、油圧、空気圧、摩擦、チューブ）
- フリーウェイトエクササイズ（例：バーベル、ダンベル）
- 柔軟性エクササイズ（例：静的、バリスティック、動的、PNF、アクティブアイソレティッドストレッチング）
- 美容体操、自重エクササイズ（例：ヨガ、プルアップ、プッシュアップ、体幹エクササイズ）
- 競技特異的／パフォーマンス関連の運動（例：プライオメトリックス、スプリント、アジリティドリル、リアクション）
- 心臓血管系マシン（例：トレッドミル、ステーションナリーバイク、ロウイングマシン、ステアステッパー、エリプティカルトレーナー）
- マシンを使用しない心臓血管系運動（例：ランニング、ウォーキング、水泳、エアロビックスダンス）
- 代替トレーニング（例：タイヤフリップ、そり、サンドバッグ、ロープ、チェーン、スタビリティボール、ケトルベル、メディシンボール、レジスタンスバンド、バランス）
- 選手の健康状態、トレーニング年齢、能力、およびトレーニング目標に基づいて、パフォーマンスを最大限に向上させ、傷害の危険性を最小限に抑えるトレーニングプログラムを計画する

③ プログラムプランニング

- 目標設定
- プログラムデザイン
- トレーニングに対する適応
- 特別なクライアント

④ プログラムデザイン

- 多様なトレーニング方法や様式の導入
- エクササイズの選択

- エクササイズの配列についての原則の適用
- エクササイズ強度（例：負荷、抵抗、心拍数）の決定と提供
- トレーニング量（セット数×レップ数）の決定と提供
- 運動 - 休息比、回復と無負荷、およびトレーニングの決定と提供
- エクササイズの漸進性の決定と提供（例：様式、強度、継続時間、頻度）
- ピリオダイゼーションの原理の適用
- 傷した選手に対する、リコンディショニング期間のプログラムの作成（例：スポーツ医療専門職と共同での傷害や体調に応じたエクササイズの提供）

⑤ 栄養学

- 健康とパフォーマンスに影響を及ぼす栄養学的要因の基礎知識の適用
- 最大限のパフォーマンスを引き出すための食品選択とトレーニング方法の基本方針の適用
- 摂食障害や食習慣の変化に伴う兆候、症状および行動についての認識
- パフォーマンスを向上させる一般的な物質と方法についての効果、リスクおよび代替手段の基礎知識の適用

⑥ スポーツ心理学

- パフォーマンスのための心理学的基礎知識の適用
- 運動学習およびスキル習得テクニックの知識の適用（例：フィードバック、練習のコンディション、注意と集中、学習方法、指導方策、内的キューイングと外的キューイング）アスリートの心理的健康問題の指標の認識

⑦ 安全性、緊急時の手順、および法的諸問題

- 安全な手順
- 緊急時の対応
- 専門職としての法的、倫理的責任

⑧ 組織と運営

- 選手のニーズと業界の基準に基づいたストレングス & コンディショニング施設の設計、レイアウトおよび構成の決定（例：床材、天井の高さ、鏡の配置、換気、照明、機器の特徴）
- ストレングス & コンディショニングスタッフの一員にとって重要な職務と責任の決定
- ストレングス & コンディショニング施設の運営に関連した方針と手順の決定（例：設備／機器の清掃とメンテナンス、規則、スケジュール作成、緊急措置）
- ストレングス & コンディショニング施設内の安全なトレーニング環境の提供

⑨ テストと評価

- テストの信頼性および妥当性を最大限に高めるためのテストの選択と実施
- 信頼性のあるデータ収集を確実にするためのテストプロトコルと手順の実施
- テスト結果の評価と解釈

⑩ クライアントに対する面談と評価

- 初回面談
- 既往歴と健康評価
- 体力評価
- 基礎的な栄養調査

【補足表】

承認される	承認されない
試験・検定	
—	・筆記、実技ともに認められない
心肺蘇生法（CPR）/自動体外式除細動器（AED）	
—	・NSCA では資格認定者に、CPR/AED の認定を常に保持していることを義務付けているため、継続教育活動の対象とはならない
医療（治療含む）分野	
・傷害や病気等の知識等を得るための講義 ・傷害予防をエクササイズやトレーニングと関連付けている内容の実技	・医療行為または法で認められた医療類似行為に関する実技 ・「痛みの改善」等の治療行為を思わしめる内容の実技
資格の有無	
・パーソナルトレーナーやS&C コーチが指導で実施する手段として一般的に認可されていて、資格の有無に関係なく指導現場で実施できるもの 例）チューブ、バランスボール、ストレッチポール等	・パーソナルトレーナーやS&C コーチが指導で実施する手段として一般的に認可されておらず、資格がなければ指導現場で実施できないもの

※「継続教育活動分野」に該当するものとして承認されたイベントに参加した NSCA 資格認定者には、CEU が付与されます。

- ・ 受講者：「1 時間につき 0.1CEU：カテゴリーA、1 回の受講*につき最大 2.0CEU：

カテゴリーA」

*受講とは、承認された 1 プログラムに対する受講を指します。詳しくは P8
～P10 の「【プログラム数の数え方】」をご確認ください。

- ・ 講師：「1 時間につき 1.0CEU：カテゴリーB、1 回につき最大 2.0CEU：

カテゴリーB」

※同内容の録画映像のウェビナーを申請される場合、担当される講師への CEU
付与は 1 度のみとなります。

イベント内容が継続教育活動分野に該当するか判断がつかない場合は、NSCA ジャパン事務局 CEU 担当までお問い合わせください。